



健康チェックコース

検診メニュー

A. 肝臓コース

1,320円（税込）

検査項目	GOT (AST)	GOT (AST) は、肝臓・筋肉に多く存在する酵素です。GOT (AST) の数値が高い場合は、ウイルス性肝炎、脂肪肝、アルコール性肝炎、心筋梗塞などが疑われます。
	GPT (ALT)	GPT (ALT) は、肝臓に多い酵素です。GPT (ALT) の数値が高い場合は、ウイルス性肝炎やその他の肝障害などが疑われます。
	γ-GTP ガンマーGTP	γ-GTP は、肝機能検査の一つです。γ-GTP の数値が高い場合は、アルコール性肝障害や胆石症・胆のう炎などが疑われます。
	T-BiL 総ビリルビン	総ビリルビンは、黄疸の指標です。総ビリルビンの数値が高い場合は、肝障害、胆のう炎などが疑われます。

B. 糖尿病コース

1,320円（税込）

検査項目	GLU 血糖	血糖は血中ブドウ糖濃度のことです。血糖は、糖尿病の診断や経過観察、あるいは低血糖を知ることができます。
	HbA1c ヘモグロビンA1c	ヘモグロビンA1cは、ヘモグロビンにブドウ糖が結合したものです。ヘモグロビンA1cは、過去1か月程度の血糖の状態を反映し、糖尿病の指標とされます。

C. 脂肪コース

1,320円（税込）

検査項目	T-CHO 総コレステロール	総コレステロールは肝機能の指標の一つです。数値が高い場合は、動脈硬化などの原因になります。
	TG 中性脂肪	中性脂肪の数値は、脂肪・糖質・アルコールなどのカロリーのとりすぎ、糖尿病、肥満などで高い値になります。
	HDL-CHO HDLコレステロール	HDLコレステロールは、動脈硬化を防ぐ効果があり、「善玉コレステロール」と呼ばれます。低値は、動脈硬化などの危険因子の一つです。
	LDL-CHO LDLコレステロール	LDLコレステロールは、動脈硬化を促進するはたらきをすることから、「悪玉コレステロール」と呼ばれます。数値が高い場合は、コレステロールなどのとりすぎが考えられます。

D.腎臓コース**1,100円（税込）**

検査項目	TP 総タンパク	総タンパクの数値は、栄養不良や重い肝臓病などで低下します。
	BUN 尿素窒素	尿素窒素の数値は、腎機能低下で増加します。
	CRE クレアチニン	クレアチニンは、腎臓の排泄能力を表します。クレアチニンは、腎機能障害や腎不全などで増加します。
	UA 尿酸	尿酸の数値が高く関節痛を伴う場合は、痛風が疑われます。

E.貧血コース**770円（税込）**

検査項目	WBC 白血球数	白血球数は、感染症や外傷、喫煙やストレス、まれに白血病などで増加します。
	RBC 赤血球数	赤血球数が多い場合を多血症、少ない場合を貧血と呼びます。
	Hb ヘモグロビン	ヘモグロビンの数値が高い場合を多血症、低い場合を貧血と呼びます。血液中の酸素を肺から全身に運搬する役割を担っている血色素です。
	HT ヘマトクリット	ヘマトクリット値が高い場合には多血症が疑われ、低い場合には貧血が疑われます。ヘマトクリット値は、血液中に占める赤血球容積の割合をあらわしたものです。
	PLT 血小板数	血小板は、主に出血を止める働きをします。血小板数は、運動後や感染症で高くなり、減少すると出血しやすくなります。

F.メタボリックシンドロームコース**3,415円（税込）**

■ A から E まで（肝臓、糖尿病、脂肪、腎臓、貧血）の検査セットです。

G.血液型コース**1,100円（税込）**

検査項目	A B O 式	赤血球の血球膜上にある抗原の種類（型）により、血液型を調べる検査です。
	R h 式	赤血球の血球膜上にある D 抗原の有無を調べる検査です。

H.肝炎ウイルス検査コース**3,740円（税込）**

検査項目	H B s 抗原	H B s 抗原は、B 型肝炎ウイルス感染の有無を調べる検査です。
	H C V 抗体	H C V 抗体は、C 型肝炎ウイルス感染の有無を調べる検査です。